

ひらり、 ふつうじゃないを想って あたりまえを創る

当たり前があるからふつうの一日がある。

当たり前があるから

おいしいごはんが食べられるし、
友だちと楽しいおしゃべりもできる。

家族団欒の時間も

スポーツも、読書も、恋愛もできる。

当たり前は私たちが作ったわけじゃない。

ホントに数えきれないほどの先人が作り、
やはり数えきれない人の手で進化させてきた。

兵庫県の建設業(土木・建築・設備)も

そんな役割を担いたい。

時代を考察し、

暮らしを想い、

絶対に大切なものは失くさない。

新しいあたり前を創り、進化させる。

ひらり、軽やかに。